

邑楽町の資源で未来を拓く5つの重点施策

町の地域資源を最大限に活用し、これからの時代にふさわしい個性的なまちづくりを進めていくため、8分野24施策の中から以下の5つを重点施策として設定します。



1 子育て支援

全ての妊産婦および子育て世帯に対し、一貫した支援体制を構築することで、家庭や地域において安心して出産・育児ができる環境の充実を図ります。「子育てするなら邑楽町」と実感してもらえるよう、町全体で子どもたちの健やかな成長を支えていきます。



7 健康づくり

高齢化が進む中、元気な高齢者を増やすことを主な狙いとします。また、町民一人一人が進んで健康づくりに取り組み、生涯にわたって健康が維持できる町を目指します。併せて町民の誰もが、安心して適切な医療を受けられるような医療体制を整えます。



14 産業振興

中小企業の維持や利根川新橋建設による産業立地動向も見据えた企業誘致など、地域経済循環を高め、自立したまちを目指します。また、若い世代の起業支援や子育てしながら在宅ワークができる環境など、さまざまな働き方が選択できる町とします。



16 タウン・プロモーション

町民のシビックプライド醸成と移住・交流人口拡大のため、観光や特産品、暮らしの魅力を戦略的に発信します。多彩な媒体を活用して町内外の認知度を高め、邑楽町ファン(関係人口)を創出します。情報の発信・収集を強化し、町の活性化を推進します。



23 行政効率化DX

行政サービスや教育、福祉など、さまざまな分野でデジタルツールを活用し、町民サービスの向上や行政効率化を進めます。また、公民連携を強化し、地域資源や民間活力を最大限に生かすことで、新たな財源を確保し持続可能なまちづくりを推進します。



幸せあふれる
住みよいまち
“おうら”を
目指して

前へ



10年後の未来を描く最上位ビジョン

邑楽町
第七次

総合計画

[Close Up]

基本構想・
前期基本計画
完成

総合計画とは、まちづくりの将来像やその実現のための方向性を示す町政運営の最上位計画です。令和8年度から17年度までの基本構想や将来像策定のために、町民意見の反映として「町民アンケート」や「中学3年生アンケート」、「町民広聴会」などを実施いたしました。その他、若い視線も大切にするため外部検討委員会を組織し、大学生による施策検討を実施するなど、さまざまな要素を盛り込んだ町の最上位計画がここに誕生しました。町の地域資源を最大限に生かすとともに町民や民間と行政が協働することで、時代の変化に柔軟に対応した新たな時代のニーズを踏まえた、まちづくりを進めます。



邑楽町第七次総合計画

期間 令和8年度(2026年度)～令和17年度(2035年度)

- 総合的なまちづくりの指針となる計画
- 町民誰もが未来に向かって夢や希望の持てる、快適で魅力あふれるまちづくりを進めていくためのもの

将来像(10年後のまちの姿)

幸せあふれる 住みよいまち“おうら”

- 未来のまちの姿を現すわかりやすいフレーズとして、次世代を担う中学3年生にアイデアをいただいたものから選出しました

2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	2030年度 (令和12年度)	2031年度 (令和13年度)	2032年度 (令和14年度)	2033年度 (令和15年度)	2034年度 (令和16年度)	2035年度 (令和17年度)
-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------

基本構想

前期基本計画

後期基本計画

閲覧はこちらから

完成した計画は町立図書館、各公民館、役場企画課で4月以降に閲覧できます。また、町ホームページから内容を確認できます。

☎ 役場企画課 ☎ 47-5009

